

おてらおやつクラブ in 東本願寺



2026年3月9日（月）～4月13日（月）まで

春の法要にあわせ、3月9日から4月13日まで、おてらおやつクラブ in 東本願寺を開設します。

皆さまからの「おそなえ」をお預かりし、真宗本廟(東本願寺)内
ご本尊に「おそなえ」いたします。その後経済的に困難な状況にある
ご家庭や、支援を必要としている子どもたちにお届けし、貧困問題
への支援を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。



対象物



受付



お米、お菓子、乾麺、レトルト
食品、飲み物、缶詰、調味料等
の食品類、洗剤等の生活用品

お米の場合

- ・玄米...2年以内に収穫されたもの
- ・白米...精米してから夏を越さずに1年以内
- ※精米日・時期の記入をお願いいたします。
- ・混合（複数の精米日が混入）...半年以内

※食品類は、賞味期限が2026年5月18日以降
のものをお願いします。

※対象外 お酒類、生鮮食品、衣料品

しんらん交流館1階ロビー

3月9日から4月13日まで

※3月10・17・24日・4月7日は休館

※郵送でも受け付けております。

送り先は「青少幼年センター おてらおやつ
クラブ」まで。住所は下部に記載。



【お問い合わせ】 平日9時から17時まで（火曜休館）

TEL: 075-354-3440

E-mail: oyc@higashihonganji.or.jp

〒600-8164

京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199番地 しんらん交流館内
青少幼年センター

主催：青少幼年センター



おてらおやつクラブって？

「認定 NPO 法人おてらおやつクラブ」は、全国のお寺と支援団体、そして檀信徒および地域住民が協力し、慈悲の実践活動を通じて貧困問題の解決を目指す活動です。

お寺にお供えされるさまざまな「おそなえ」を、仏さまからの「おさがり」として頂戴し、子どもをサポートする支援団体の協力の下、経済的に困難な状況にあるご家庭へ「おすそわけ」としてお菓子や食品、日用品をお届けしています。

おてらおやつクラブについての詳しい情報は、右記の二次元コードよりホームページをご覧ください。



【活動報告】

2025 年 11 月 21 日から 12 月 15 日まで、真宗本廟報恩講にあわせて「おてらおやつクラブ in 東本願寺」を開設いたしました。

12 月 16 日に行った発送会では、おてらおやつクラブが生まれるきっかけとなった 2013 年の大阪母子餓死事件に思いを寄せ、参加者全員でお勤めを行いました。その後、支援品をひとつひとつ丁寧に箱詰めし、手書きのメッセージを添えて、支援を必要とする個人家庭へお送りしました。

物価高騰により、お米をはじめとした生活必需品の値上がりが続く中、皆さまからお寄せいただいたご支援を歳末たすけあいの一環としてお届けしました。

ご協力いただきましたすべての皆さまに、心より御礼申し上げます。



発送件数

個人家庭宛	100箱
支援団体宛	18箱



【支援を受けた方の声】

たくさんのお菓子をありがとうございます。ご飯の後のプチ贅沢を楽しめると思うと、あったかい気持ちになります。

食料支援をいただく時、「うちよりもっと必要な家庭があるのではないかな？」とか「やっぱりうちは、支援をいただくほど、貧乏なんだ」とか、いろいろ思うことがあります。

ですが、おすそ分けという言葉も、中身も、量も、手書きのコメントも、卑屈にならず、素直に感謝と共にいただけるものでした。

ほんとうに嬉しいです。ありがとうございます。

(神奈川県／50代のお母さん／お子さん1人)

ここ数日も中々余裕を持てず、子どもとの時間もゆっくり取れていなかったのですが、ポテコという手のイラストが描いてあるお菓子が入っており、それを見つけた子どもが嬉しそうに、「ジャンケンみたい!」と言いました。「ジャンケンしようか」と誘うと子どもがとても喜んでくれて…そんな子どもの様子を見て泣けてきそうになりながらも一緒にたくさんジャンケンをして遊びました。きっかけを与えてくださってありがとうございました。

(奈良県／30代のお母さん／お子さん1人)

※「声」2025 年度版より抜粋